



かけはし 岩国市立錦中学校だより 第14号

令和8年(2026年)1月16日(木)

<https://www.edu.city.iwakuni.yamaguchi.jp/site/nishiki-j/>



令和8(2026)年が始まりました。本年もよろしくお願いします。

1/8(木)に3学期がスタートしました。1年の中で最も寒さが厳しい時期ですが、集大成の学期でもあります。全員が健康に気を付け、悔いのない学期にしてほしいと思います。



特に3年生にとっては進路決定の学期になります。「相談と努力」の姿勢を大切にし、「自分が決定する」という気持ちをもって少しずつ努力を積み重ねてほしいと思います。

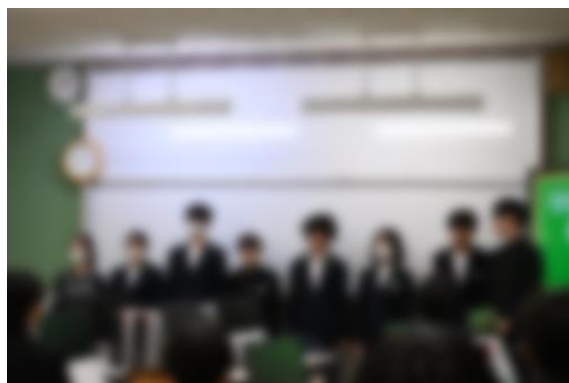
○12/24(水)生徒会新旧交代式!!

新旧生徒会役員・専門委員長がそれぞれの思いを届け、交代式を行いました。旧役員・委員長は1年間の活動に対する思いと感謝の気持ちを述べ、新役員・委員長はこれからの活動に対する抱負を語りました。

お互いリスペクトの気持ちを感じられ、無事に伝統が継承されました。



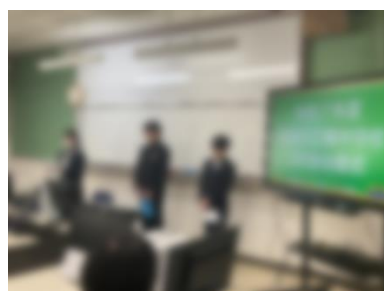
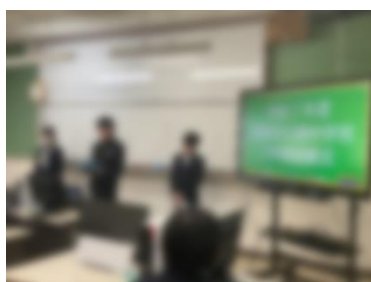
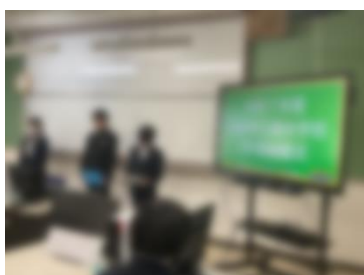
旧生徒会役員・委員長



新生徒会役員・委員長

○1/8(木)1年間の目標を発表!!

始業式に先立ち、各学年の代表1名が今年の目標を発表しました。全校生徒の前で決意を発表する姿は堂々とした立派なものでした。



○世界に目を向けながら、頑張れる人になろう!!

1年間の総仕上げであるとともに、3年生にとっては義務教育最後の学期になります。時には学校の学習だけでなく変化の激しい激動の世界に目を向け、幅広い知見をもって自分の人生を切り開いていってほしい、と願っています。

始業式では、世界情勢を絡めながら、「今が大切」という話をしました。

……前略……

新年を迎え、皆さんに考えてほしい現代社会に関する3つのキーワードを話します。皆さん、VUCA(ブーカ)という言葉を知っていますか？現在は VUCA の時代とされています。具体的に言えば、Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)のことです。簡潔に言えば、「変化が激しい」時代ということです。

2つ目は diversity(多様性)、3つ目は inclusion(包摂性)という言葉です。inclusion は「diversity を受け容れながら平和でより良い社会を構築すること」です。

皆さんは、このように「変化が激しい多様な社会」の中で生活していかなければなりません。最近の世界情勢でも、例えば、ロシアとウクライナの戦争、日本と中国の関係、アメリカのベネズエラ攻撃など、解決困難な事象が頻発しています

「変化が激しい多様な社会」の中で生きていく準備は一気にできません。日々の不断の努力が大切です。そのためにも「今」を大切にしてください。良い心で良い目標を立て行動していくことが重要です。時折、世界情勢や現代社会の動向に目を向けながら、「今」を大切に、「やるべきことをきちんとやる」習慣を身に付けてください。

……中略……

最後に多様性の例として、皆さんに考えてほしいことを1つ話します。4～5年前、新型コロナウイルスがインドで大流行しました。原因の1つとして、ガンジス川流域で開催された祭りが考えられました。当時、数十万人がその祭りの会場にやってきました。その結果、1日1万人程度の患者が発生しました。

そのとき、日本人のインタビュアーが1人のインド人来場者に、このパンデミックが発生した原因について質問すると、その来場者は「神様のいるところにウイルスはいません。」と、自信満々で断言していました。

皆さんなら、次の一言を言うとしたら、この人になんと言いますか？